

# “富士の国” づくり推進会議について

## 1 趣 旨

“富士の国” づくり推進会議(以下「推進会議」)は、官民協働により世界遺産・富士山の後世継承に向けた取組を進めるとともに、富士山に恥じない人づくり、地域づくり、を広く国民運動として展開していく。

## 2 国民運動の展開に向けた考え方

- (1) 静岡・山梨両県は、県域を超えて、従前の富士山保全活動に加え、富士山に恥じない人づくり、地域づくりも推進する。
- (2) 両県の取組の輪を広げるため、第一段階として、ふるさと富士・富士塚等の所在市町村に、第二段階として、日本全体に両県の取組を呼びかけ共感を得ることで、富士山の価値の後世継承に向けた国民運動の量的拡大と質的向上を図る。
- (3) 国民運動の量的拡大と質的向上に向け、現在の「富士山世界文化遺産両県県民会議」を「富士の国づくり推進会議」に改組する。

## 3 性 格

推進会議の趣旨に賛同する会員が可能な範囲で自主的な活動等に取り組む緩やかな連合組織であり、入会や活動に当たっての会費の負担を求めない。

## 4 活動方針

- (1) 富士山の価値の後世継承へ向けた活動に取り組む。
- (2) 富士山に恥じない人づくり、地域づくりを推進。

## 5 共同代表等 (平成28年10月現在) (敬称略、順不同)

最高名誉顧問	中曽根康弘 元内閣総理大臣
最 高 顧 問	梅原 猛 国際日本文化研究センター顧問
共 同 代 表	静岡県知事 川勝平太 山梨県知事 後藤 斎 静岡県議会議長 鈴木洋祐 山梨県議会議長 鈴木幹夫 (一社)静岡県商工会議所連合会会長 山梨県商工会議所連合会会長 後藤康雄 金丸康信 (株)静岡新聞社・静岡放送株取締役会長 (株)山梨日日新聞社・(株)山梨放送社長 松井 純 野口英一 認定NPO法人富士山世界遺産国民会議理事長 遠山敦子
顧 問	両県選出の国会議員の皆様
参 与	両県の県議会議員の皆様

## 6 発足日 平成26年2月23日「富士山の日」

“<sup>ふ</sup>じ<sup>くに</sup>の国” づくり推進会議  
入 会 申 込 書

住 所	〒	
団体・企業名	(ふりがな)	
代表者	職名	
	氏名	(ふりがな)
連絡先	電話番号：	
	F A X：	
	担当者名：	
	メールアドレス：	

“<sup>ふ</sup>じ<sup>くに</sup>の国” づくり推進会議(以下「推進会議」という。)の次の活動方針に賛同し、活動に取り組みますので、入会を申し込みます。

**活動方針**

- (1) 富士山の価値の後世継承へ向けた活動に取り組む。
- (2) 富士山に恥じない人づくり、地域づくりを推進する。

なお、入会に当たっては、次の事項を確約するとともに、万一、これに反した場合は速やかに退会いたします。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 静岡県又は山梨県暴力団排除条例に規定される暴力団でないこと及び暴力団員等を構成員としていないこと。</li><li>(2) 入会后、推進会議の活動方針に反する行為を行わないこと。</li><li>(3) 入会后、会員としての信用を傷つけ、又は推進会議の不名誉となるような行為を行わないこと。</li></ol> |
|---|

※会員情報(団体名及び住所のうち所在市町まで)については、ホームページ等で御紹介するなど、推進会議の活動においてのみ使用いたします。

平成 年 月 日

“<sup>ふ</sup>じ<sup>くに</sup>の国” づくり推進会議 共同代表 様

提出先	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 静岡県文化・観光部富士山世界遺産課 電話：054-221-3375、FAX：054-221-3757
-----	--